

メロンができるまで

1 種まき～苗作り・・・3月下旬～5月上旬



箱の中に土を入れ、種をまいて芽をだします。



ポリポットにうえかえてハウス内で苗をおよそ30日間育てます。



苗作り

2 苗うえ・・・4月上旬～6月下旬



本葉が4葉ころに苗をうえます。



うえてから約30日後の姿
1株からつるを2本のばします。

3 花が咲いてから、メロンの実ができるまで・・・ 5月上旬～8月上旬



ミツバチ



うえてから、およそ30日後、のばした2本のつるから出ている葉のわきから、またつるが出ます。10枚目くらいから後ろの葉のわきから出ている3～5本のつるに花をさかせてメロンの実をつけます。ミツバチにめしべに花ふんつける手伝いをしてもらいます。

4 メロンの実を大きくするまで・・・5月上旬～10月上旬

おいしいメロンを作るため、1株に4個（1つるに2個ずつ）のメロンの実を付けます。



甘くて大きいメロンを作るため、
いらぬ実を取ります。



つるに残した2個のメロンです。この後に、
表面が細かくわれてネットが入ります。



メロンの表面全体にきちんと色がつく
ようにするためと、病気になるいよ
うにするために、メロンをお皿の上
にのせます。



温度が高すぎるとメロンがかれてしま
うので、温度が上がりすぎないよ
うにハウスの中に風を入れたり、
水をあげたりします。

5 お店でメロンがうられるまで・・・7月上旬～10月上旬



花がさいてから、およそ53～60日
（その年の天気によって、取れるま
での日にちがかわります）で、おい
しいメロンができあがります。
お店で売られる時に、一番おいしく
なるように、メロンを取ります。